

**製品名: RPS6KA2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81383**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	83.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RPS6KA2
別名	RSK; HU-2; RSK3; p90-RSK3; pp90RSK3; MAPKAPK1C; S6K-alpha; S6K-alpha2
遺伝子 ID	6196.0
SwissProt ID	Q15349
免疫原	大腸菌で発現したヒト RPS6KA2 (AA: 415-734) の精製された組み換え断片。

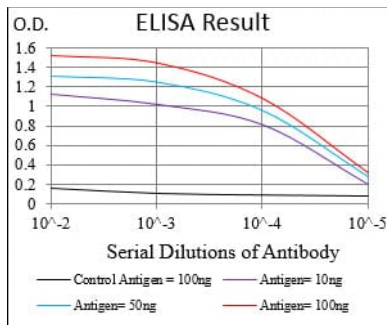
**背景**

この遺伝子は、セリン/スレオニンキナーゼである RSK（リボソーム S6 キナーゼ）ファミリーのメンバーをコードしています。このキナーゼは 2 つの非相同なキナーゼ触媒ドメインを有し、マイトジェン活性化キナーゼ（MAPK）シグナル伝達経路のメンバーを含

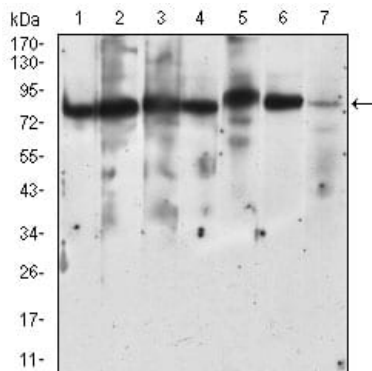
様々な基質をリン酸化します。このタンパク質の活性は、細胞の増殖と分化の制御に関与していることが示唆されています。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが同定されています。

## 研究分野

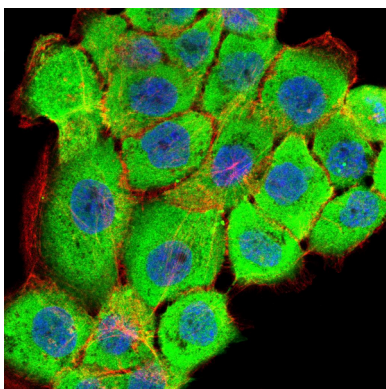
## 画像データ



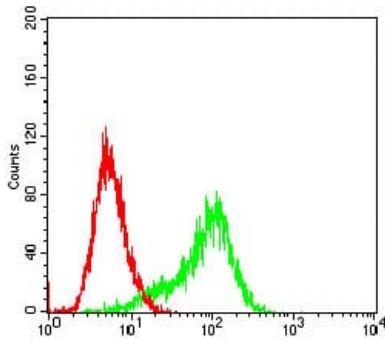
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



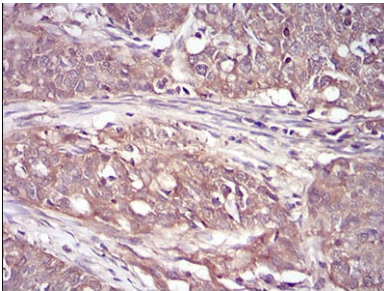
Hela (1)、A431 (2)、HEK293 (3)、Jurkat (4)、HepG2 (5)、MCF-7 (6)、NIH/3T3 (7) 細胞溶解物に対する RPS6KA2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



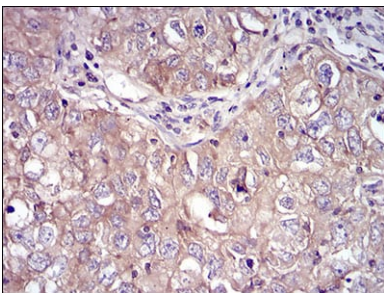
RPS6KA2 マウス mAb (緑) を用いた A431 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



RPS6KA2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



RPS6KA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



RPS6KA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。